



SCSI ターゲットの検出

この章では、Nexus 5000 シリーズ スイッチが提供する SCSI LUN 検出機能について説明します。この章の内容は、次のとおりです。

- [SCSI LUN 検出の概要 \(p.21-2\)](#)
- [SCSI LUN 情報の表示 \(p.21-4\)](#)

SCSI LUN 検出の概要

Small Computer System Interface (SCSI) ターゲットは、ディスク、テープ、およびその他のストレージデバイスなどです。これらのターゲットの Logical Unit Number (LUN) は、ネーム サーバに登録されません。

ネーム サーバに LUN 情報が必要な理由は、次のとおりです。

- LUN ストレージデバイス情報を表示して、NMS (Network Management System; ネットワーク管理システム) がこの情報にアクセスできるようにするため
- デバイス容量、シリアル番号、およびデバイス ID 情報を報告するため
- ネーム サーバに発信側およびターゲット機能を登録するため

SCSI LUN 検出機能では、ローカル ドメイン コントローラのファイバチャネルアドレスを使用します。ローカル ドメイン コントローラは送信元 FC ID として使用され、SCSI デバイス上で SCSI INQUIRY、REPORT LUNS、および READ CAPACITY コマンドが実行されます。

SCSI LUN 検出機能は CLI または SNMP を使用して、オンデマンドで開始されます。隣接スイッチが Nexus 5000 シリーズに含まれる場合、この情報は隣接スイッチとも同期されます。

ここで説明する内容は、次のとおりです。

- [SCSI LUN 検出開始の概要 \(p.21-2\)](#)
- [SCSI LUN 検出の開始 \(p.21-3\)](#)
- [カスタマイズ検出開始の概要 \(p.21-3\)](#)
- [カスタマイズ検出の開始 \(p.21-4\)](#)

SCSI LUN 検出開始の概要

SCSI LUN 検出はオンデマンドで実行されます。

ネーム サーバデータベースに格納され、FC4 Type = SCSI_FCP として登録された Nx ポートのみが、検出されます。

SCSI LUN 検出の開始

Device Manager を使用して SCSI LUN 検出を開始する手順は、次のとおりです。

ステップ 1 FC > Advanced > LUNs を選択します。

LUN Configuration ダイアログボックスが表示されます (図 21-1 を参照)。

図 21-1 LUN Configuration ダイアログボックス



ステップ 2 StartDiscovery を **local**、**remote**、または **both** に設定します。

ステップ 3 DiscoveryType および OS を選択します。

ステップ 4 Apply をクリックして、検出を開始します。

カスタマイズ検出開始の概要

カスタマイズ検出は、検出を開始するように選択的に設定された VSAN/ ドメイン ペアのリストで構成されます。ドメイン ID は 0 ~ 255 の 10 進数、または 0x0 ~ 0xFF の 16 進数です。

カスタマイズ検出の開始

Device Manager を使用してカスタマイズ検出を開始する手順は、次のとおりです。

-
- ステップ 1** VSAN ドロップダウンメニューをクリックして、カスタマイズ検出を開始する VSAN を選択します。
- ステップ 2** FC > **Advanced** > **LUNs** を選択します。
- LUN Configuration ダイアログボックスが表示されます。
- ステップ 3** StartDiscovery を **local**、**remote**、または **both** に設定します。
- ステップ 4** DiscoveryType および OS フィールドに入力します。
- ステップ 5** **Apply** をクリックして、検出を開始します。
-

SCSi LUN 情報の表示

Device Manager を使用して検出結果を表示する手順は、次のとおりです。

-
- ステップ 1** FC > **Advanced** > **LUNs** を選択します。
- LUN Configuration ダイアログボックスが表示されます。
- ステップ 2** LUN タブまたは **Targets** タブをクリックします。
-